会員のひろば

北海道医報では、特定の個人・団体を誹謗、中傷する内容等を除いた幅広い多様性のあるご意見を掲載させていただいております。

サブスクよりCD、BD派

岩見沢市医師会
岩見沢市立総合病院
上村（かみむら）　明（あきら）

最近は音楽や映像配信はサブスクリプション（サブスク）が流行しています。サブスクは定期購読、会費が語源で、定額料金で利用する権利を購入するという意味です。メリットは一定の金額で音楽や動画が聴き放題、見放題です。スマホやパソコン、タブレットがあれば、自宅や外出先でも利用できます。デメリットは複数登録すると費用がかさみ、利用しなくても支払いが発生し、解約すると手元に何も残らないことです。利用率は20代で70％、60代で30％という統計もあります。

60代になった私はやはり手元にソフトを残して置きたいので、時代の流れに逆行してCD、BD派です。

音楽はレンタルCDから、パソコン内に取り込んでいます。以前iTunesを使用していましたが、ベスト版などは時々700MBを超え、CD１枚に収まらないこともあり、昔のWindowsソフトのRoxioを使用しています。CDのレーベル面もインクジェットプリンタで印刷し、ジャケットも印刷してCDケースに入れており、CDの雰囲気は出ています。少し前の自動車のカーオーディオにはCDプレーヤーがついており、HDDやSDカードに取り込んで聴いていました。最近の自動車にはそのようなものがなく、スマホなどからBluetoothを使用して聴くようになっており、私はスマホに音楽を入れて聴く習慣がないので、非常に不便です。仕方なく、最近は車ではFMを聴いています。レンタルCDの需要が少なくなったのか、私の住んでいる岩見沢市は数年前にTSUTAYAが撤退し、GEOしかありません。新作はそこで借りていますが、TSUTAYA DISCASに入会し、レンタルCD店にない70～90年代のCDを借りています。70～90年代の音楽はリバイバルで人気が出ているものもあるようです。

映像はTV or スカパーから録画しています。地デジ前はDVDレコーダーに録画していましたが、容量も多くなり、解像度も上がり、地デジ後はBDレコーダーに録画しています。CMカットをし、BDにダビングしていますが、NHKはCMがないので、編集が楽ですね。民放でもレコーダーの方でCMを区切ってくれるので、便利です。モードはLSRのロングモードにして容量を抑えて、HDDの使用量を抑えています。スカパーは通常のTVでは放送しなくなった昔の番組を一挙放送してくれるので便利です。BDもCASIOのNAME LANDでディスクのレーベル面を印刷し、ケースの背にも題名を印刷したテープを貼って分類しています。

TVは数年前にFull HDから４Kに変えました。解像度が高いので、通常の番組もきれいに見えます。4K番組は通常のSDモードでは容量が多いので、LSRにし、容量を少なくしてダビングしています。通常BDレコーダーからBDへのダビングは高速で数分で終了します。

CD、BD派は手元にソフトを残して置けますが、保存場所を確保するのが大変です。CDケースは薄型や薄型２枚組ケースを使用してCDボックスに保存しています。

ノートパソコンも最近は内蔵ドライブなしが主流です。私のメインのパソコンは2016年製の中古Mac BookPro（13 inch）を据え置きでクラムシェルモードにし、28型のモニターに映して使用しています。最新のOSは適用外ですが、CPU Intel Core i7、SSD １TB、メモリ16GBとスペックもよく、全く故障もなく、問題なく使用できています。MacはiPhoneとの相性は良いのですが、円安の影響で最近高額で、SSDやメモリも後で変更できず、５年で最新OSに移行できなくなり、ちょっと不便です。

サブのパソコンはモバイルBD派です。Windows10まではTOSHIBAのdynabook R73、83やRX73シリーズの内蔵BD付きを使用していました。Windows11以降はintel ８世代以降でないと更新ができないので、Panasonic Let's note SVやLVシリーズが良いです。ヤフオクでは内蔵ドライブなし、内蔵DVD付き、内蔵BD付きがありますが、内蔵BD付きは流通量も少なく、あっても高価です。内蔵DVD付きを安価で購入し、内蔵BDを別途購入し、内蔵DVDと交換し、無料のLeawo Blu-ray Playerをダウンロードすれば、BDが使用できます。このソフトはMacでも利用できます。Windows７時代は外付けドライブでTVからBDに録画した番組をパソコンで見ることができなかったのですが、Windows10以降は閲覧可能です。内蔵ドライブの無い薄型軽量のパソコンに外付けドライブを付ける方法はありますが、重量は重くなります。

ちなみに本や雑誌も買って読む派です。やはり手に取って見る方が臨場感が違います。

本や雑誌、映像は見ていないものも多数あります。保存するだけで満足するのかもしれません。

段々保存場所が限られてきており、今後、場所の確保が課題です。